

[特別講演]

「きたるべき水素社会の実現に向けて」

主催：(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 [AMPI]
兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト推進協議会
後援：姫路市, 兵庫県立大学産学連携・研究推進機構

AMPIでは、次世代エネルギーとして期待されている水素を利用した社会の構築に向け、水素産業に関連した基盤技術を理解し、企業参入の促進を図るためのセミナーをシリーズで開催しています。

本年度第4回目の今回は「きたるべき水素社会の実現に向けて」と題し、グリーン水素社会および水素活用社会の構築について、その動向と取り組みについて解説します。

日時：平成29年12月 8日(金) 14:00~17:00

場所：(姫路・西はりま地場産業センター) じばさんびる 9階 901会議室
(〒670-0962 姫路市南駅前町123 TEL.079-289-2832 ※JR姫路駅南口 徒歩2分)

定員：80名

参加費：無料

【特別講演】

『再生可能エネルギーと水素』

14:10 ~ 15:20

横浜国立大学 工学研究院 グリーン水素研究センター 名誉教授 太田 健一郎 氏

異常気象は世界中で多発しており、これは二酸化炭素による地球温暖化に起因するとされています。人類の持続型成長に向けて、二酸化炭素の排出削減は喫緊の課題となります。

再生可能エネルギーを用いて作られるグリーン水素社会は、この問題を基本的に解決し得るものです。ここでは大量で安価な再生可能エネルギー、さらに利用に際しては電気と水素の相互変換、すなわち水電解と燃料電池に関する技術が一段と進歩することが重要となります。

講演ではグリーン水素社会構築に向けての現状と課題、およびその実現に向けての取り組みについて紹介します。

『きたるべき水素社会に向けて—大林組の取り組み—』

15:35 ~ 16:45

(株)大林組 技術本部 統括部長 小野島 一 氏

今後の水素社会の構築に向けて、大林組の取り組みを紹介します。(株)大林組は、水素を用いる実験施設等の構造検討から始まり、先進的施設的设计・施工に携わってきました。その後、未来のエネルギー源としての水素事業の推進により「大林 Green Vision 2050」の実現を目指しています。

現在、神戸において水素を用いたコジェネプラントの実証事業や、自社で再生可能エネルギーを活用した水素製造実証プラントの建設など、将来的には国内・海外を問わず水素を活用したサステナブルな社会構築に向け、提案を続けています。

講演では、その概要と今後の展望について紹介致します。

問合せ先：(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所
ものづくり支援センター
〒660-0083 尼崎市道意町 7-1-8
TEL.06-6412-7736 FAX.06-6412-8266
E-mail：monodukuri@ampi.or.jp

申込み: FAX またはメール(E-mail: monodukuri@ampi.or.jp)

締切: 平成29年12月 4日(月)

問合せ: (一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)

TEL: 06-6412-7736 FAX: 06-6412-8266 HP: <http://www.ampi.or.jp/>

平成 29 年度 兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト／水素関連産業市場への企業参入支援事業

[特 別 講 演]

「きたるべき水素社会の実現に向けて」

申 込 書

申込日 月 日

AMPI ものづくり支援センター宛 FAX:06-6412-8266

(繋がらないときは番号の前に 186 を付けてダイヤル下さい)

会社名		住所	
電話番号		E-mail	
FAX 番号			
連絡窓口			
参加 希望者	氏 名	所属または役職	

発信 協同組合尼崎工業会